

第7回環境審議会専門部会（事業系）

海老名市経済環境部環境課

平成31年1月24日

前回のまとめ

少量排出事業所の指定袋制度

(1)市が収集する場合

- 支出の大半が収集運搬費となってしまう、赤字になってしまう。
- コストダウンを図りながら収集できる仕組みを構築できれば、適正排出に繋がる。

(2)民間が収集する場合

- 対象事業所数が分からないため、コスト計算ができない。
- 排出量が少ない分、収集の手間もかかる。

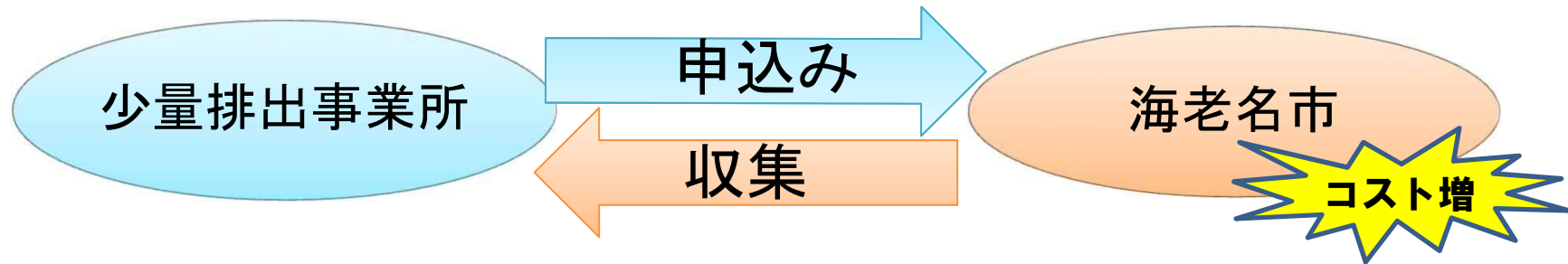
➔それぞれの場合で制度運用が可能かどうかを継続審議。

大型生ごみ処理機購入費等補助制度

- アンケート結果から、補助制度の利用希望あり。
- 投入された分については減量が図られる。設置に当たっては費用対効果が重要。
- 大型生ごみ処理機を利用している市庁舎・保育園3園の投入量を提示して欲しい。
- 家庭用の生ごみ処理機を利用している店舗の投入量が分かれば報告して欲しい。

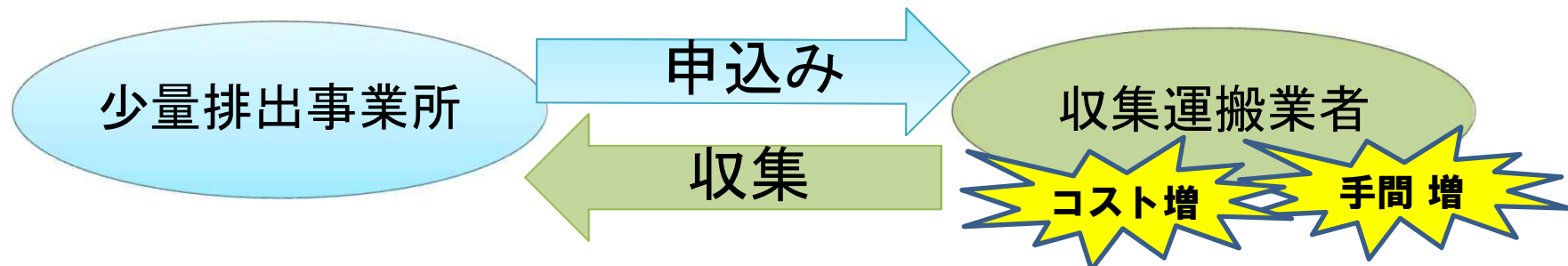
少量排出事業所の指定袋制度

(1)市が収集する場合



収集運搬コストがかかり、支出が収入を上回ってしまう。

(2)民間が収集する場合

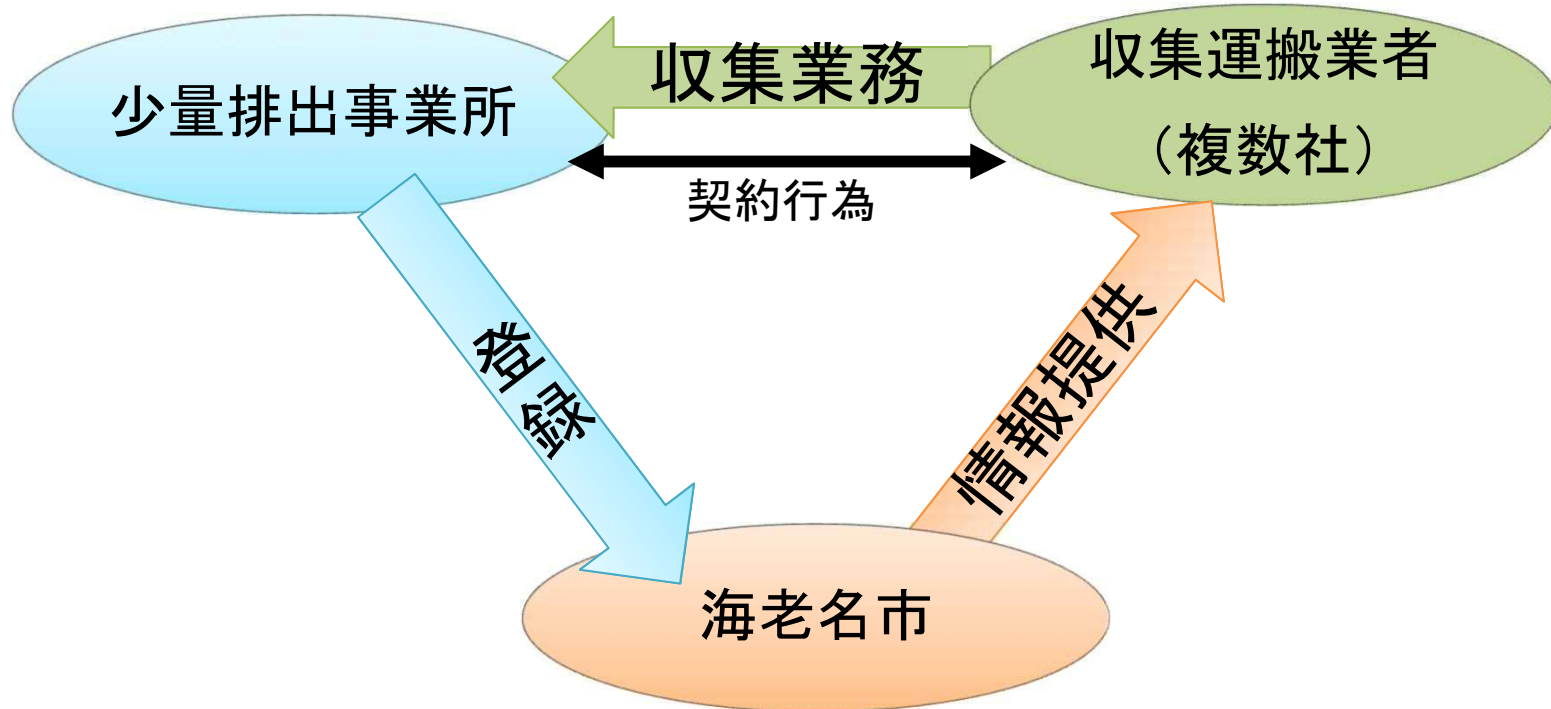


コストや手間が増える

新たなしくみの構築(市と民間の連携による収集)

- ・問い合わせ窓口の明確化
- ・収集運搬に関する相談の一本化

- ・コスト削減・収集業務の手間が緩和される可能性
- ・余力に応じた事業所数の収集が可能



- ・登録(未登録)事業者の把握が可能となり、指導・啓発に役立てられる

海老名市がこういった情報を提供すれば効率的な収集となるか。

大型生ごみ処理機について

地下食堂及び各保育園の投入量実績について

	年度あたり 投入量(kg)	年度あたり 生成物(kg)	減量率 (%)	処理能力	導入時期
地下食堂(市庁舎内)	2,338	669	71.4	30kg/日	H27.2~
中新田保育園	2,361	437	81.5	30kg/日	H27.2~
柏ヶ谷保育園	1,342	249	81.4	20kg/日	H28.6~
上河内保育園	861	216	74.9	20kg/日	H28.6~
合計	6,902	1,571	77.2		

※平成29年度実績

生成物を取り出した後、ドラム缶で二次発酵させ、袋詰めしたものを美化センターで市民に無料配布。

これまで審議した主な項目とご意見

□ 適正処理パンフレットについて

内容 : 一廃・産廃の区分、組成分析結果、イラスト付きの分別方法等

配布方法 : 保健所や不動産会社との連携。

どこにも属さない店舗への対策として、広報の活用。

□ 講習会や学習会の実施

許可更新時に講習会受講の義務付け。焼却施設の視察が有効。

□ 排出事業者指導について

小規模飲食店を優先的に。多量排出事業所にも働きかけが必要。

□ 認定表彰制度について

減量効果が見えにくい。他市取り組み事例を情報提供。

□ (大型) 生ごみ処理機について

設置場所等の問題で敬遠されがち。しかし、アンケート調査の結果、利用希望の声があったため、家庭用生ごみ処理機の周知とともに検討。

□ 少量排出事業所の対策

指定袋制度について検討。コスト等を踏まえ、継続的に審議。

□ その他

高座展開検査の強化、高座搬入料金改定の働きかけ、組成分析の実施など



指導・啓発



支援策



その他

答申に向けた整理

【答申の構成について（案）】

- 1 海老名市清掃行政の歩み
- 2 事業系ごみの現状
- 3 事業系ごみ処理の課題と減量の目的
- 4 事業系ごみ減量化策について

1 指導・啓発

①排出事業所立ち入り指導の強化(既に実施)

- ・多量排出事業所約 100 社

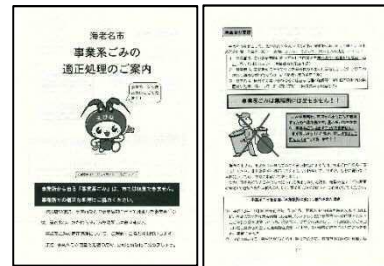
指導実績：H28 年度 5 社、H29 年度 0 社、H30 年度 13 社(予定)

②収集運搬・処分業者への講習会の開催(毎年 2 月頃)

- ・許可業者約 60 社に対して、2 年毎の許可更新時に講習会の受講を義務化

③事業系ごみ適正処理パンフレットの改定

- ・一廃・産廃の区分、組成分析結果、イラスト付分別方法などを新たに記載



事業系ごみ適正処理パンフレット

④商工会議所や飲食店組合と連携した啓発の強化

- ・小盛りメニュー作成等による食品ロス削減、適正処理の啓発

2 支援策

①大型生ごみ処理機補助制度の導入

- ・飲食店組合へのアンケート調査の結果、利用希望あり。
鎌倉市の要綱を参考に導入。

【鎌倉市補助内容】

- ・購入費またはリース費の 3 分の 1、上限 100 万円

※家庭用生ごみ処理機補助金制度の普及啓発を併せて実施



②少量排出事業所の対策

- ・少量排出事業所の対応について、本日の審議結果を踏まえて内容を反映

3 その他

①高座搬入料金(25 円/kg)改定に向けた三市の検討

- ・三市の協議会等での検討

②高座搬入物検査の強化

- ・廃プラスチック類の搬入物検査の強化



5 減量化策導入にあたっての留意事項